リハビリの流れ(T 様の例)



温熱療法ホットパックで温めて、





自転車エルゴメーターで軽くウォーミングアップ











ベッド上でのストレッチ、関節、筋力の機能向上練習。

実際に利用者様の身体に触れて筋肉や皮膚の状態、 関節の動きを敏感に感じ取りながら、適切な施術を行います。

準備が整ったら歩行練習。

平行棒では転倒予防に重要な後ろ歩きや横歩き等の 応用的な歩行を行います。平行棒は二台用意されて おり順番待ちは生じにくくなっています。

通常歩行練習は広々したスペースで安全に可能です。 必要に応じて屋外歩行練習も可能です。



(凹凸に注意しましょう)

最後に水圧マッサージベッド。

温水によるマイルドなマッサージにより、リハビリで 疲れた身体をリラックスさせましょう。

おつかれさまでした ❸